

保幼小中一貫教育だより ～豊かな自然と豊かな人材で豊かな子どもを育てる～



豊能の風

発行：豊能町教育委員会 第13号 R2. 2. 1

豊能町 保幼小中一貫教育グランドデザイン(素案)づくり

豊能町のこれからの教育をどのように進めていくのかについて、素案づくりを始めました。第9号で掲載しました「めざす子ども像(案)」「進め方(案)」「重点施策(案)」を含めて、今回は「重点施策(案)」の具体的な取組み「**学校、家庭、地域の協働した取組み**」についてお知らせいたします。

【豊能町 教育のキャッチフレーズ】

「**豊**かな自然」と「**豊**かな人材」を活かし「**豊**かな子ども」を育てる 豊能町

【めざす子ども像案】豊能町に誇りを持ち、自信をもって社会を生き抜く子ども

【進め方案】 地域・保護者・教職員みんなで責任をもって、
一貫性・継続性・発展性を大切にした教育をめざす

【重点施策案】・確かな学びと豊かな心の育成

・グローバル人材の育成 ※グローバル(世界)とローカル(地域)を合わせた言葉で、どちらの視点も持てる豊かな人材のこと。

・学校、家庭、地域の協働した取組み



第1回 教育フォーラム IN とよの 場所：ユーベルホール大ホール

令和2年 2月15日(土) 開場13時 開演13時30分

※教育フォーラムでは、これからの豊能町の教育にとって大切な「地域とともにある学校づくり」の考え方・進め方について、ご講演いただいた後、パネルディスカッション形式でこれから推進するために必要なことを会場の皆さんとともに考えます。是非ご参加ください。

○「学校、家庭、地域の協働した取組み」具体的な取組み



「地域とともにある学校づくり(学校運営協議会)」の設置

- ❖ 現在ある「学校協議会」を母体に、令和2年度から東地区、西地区の両方に準備会を立ち上げ、設置に向けて検討を進めていきます。
- ❖ 学校だけでは解決できない課題について、地域・保護者・学校で「熟議(議論を丁寧に行うこと)」を重ねながら、それぞれができることを主体的に考え活動していきます。

家庭での習慣づくり

- ❖ 児童生徒の学習時間、読書時間、早寝・早起き・朝ごはん等をお家の人と相談しながら、目標を立て、良い習慣を身につけていけるように「家庭学習の手引き(町教委より)」を作成し、配付します。

放課後教室、土曜スクールの充実

- ❖ 小学校での「放課後教室」、中学校での「学び舎」、企業と連携しての遊びのワークショップ等、現在行っている取組みに加えて、地域の方々による「土曜スクール」や地域・保護者・学校と一緒に取組む企画等、児童生徒と地域の方々と一緒に活動できる機会を増やします。

学校支援地域本部との連携

- ❖ 学校教育活動への支援(田植え、花の苗植え、家庭科の補助、水泳監視、理科の実験補助、登下校の見守り等)についてこれまでも多くの地域・家庭のご協力をいただけてきました。その取組みを継続しながら、学校教育活動への支援・協力の輪を広げていきます。

高校生、大学生、企業等との連携

- ❖ 豊能町は、中学校までしかありませんが、中学校を卒業した後も先輩として、『学校の応援団』となって高校生や大学生になっても関わってもらえる取組みを推進します。またNPOや企業とも連携して、楽しい交流・連携を進めます。

豊能町 教育のグランドデザイン(構想図)

